

J's REPORT

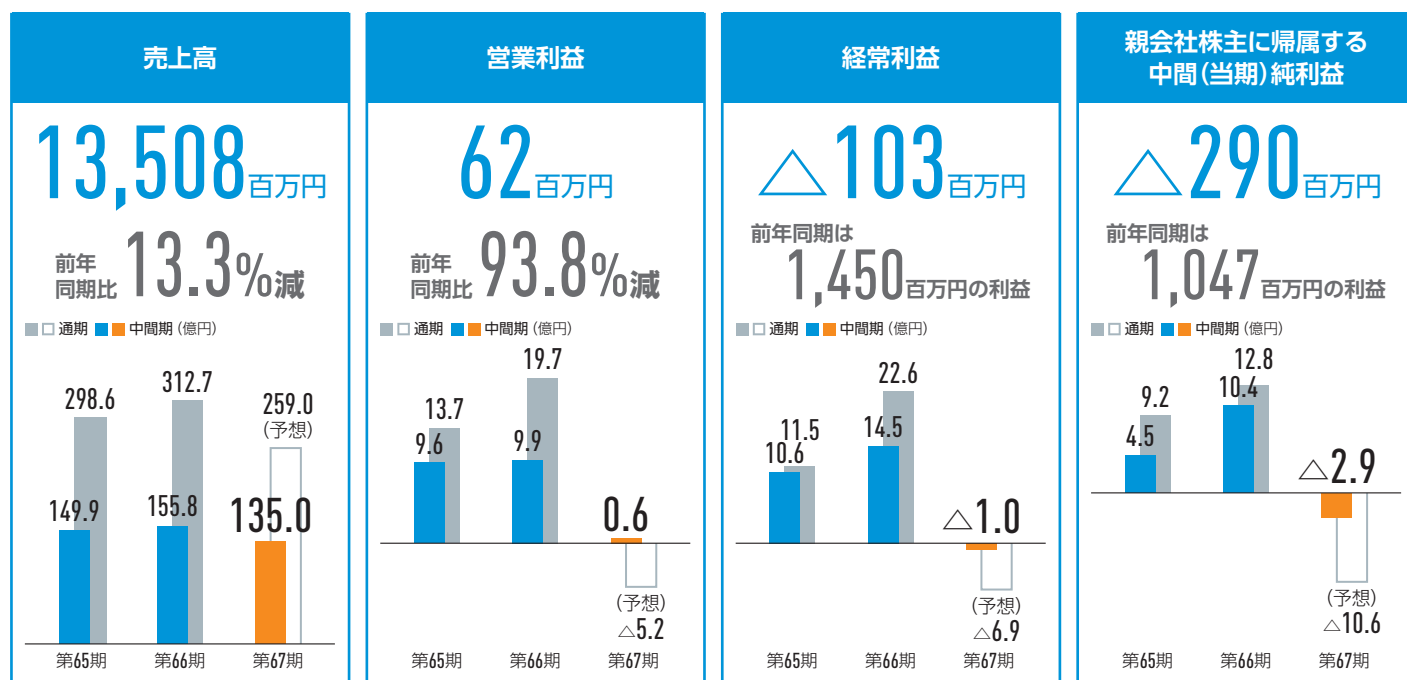
第67期 中間期株主通信 [2019年4月1日～2019年9月30日]

Consolidated Operating Highlights

連結業績ハイライト

第67期 中間期

欧州ゲーミング市場での需要の停滞や、遊技場向機器市場での設備投資意欲の減退から、前年同期と比較して売上高は減少いたしました。利益面でも、減収による影響に加え、新製品開発に向けた先行投資の増加により、営業利益は前年同期と比較して減少し、円安による外貨建資産に係る為替時価換算差益の計上などにより、経常利益及び親会社株主に帰属する中間純利益についても、前年同期と比較して大幅に減少いたしました。



第67期の 見通し

新たな収益の柱として成長に注力するコマース市場については、欧州や新興諸国において堅調な需要が続くものと見込んでおりますが、欧州ゲーミング市場・遊技場向機器市場ともに需要の回復には時間を要する状況にあることに加え、米国の対中関税第4弾の適用による関税額の発生や、それに対応した生産拠点の移転に伴う費用の増加などが見込まれるため、通期の売上高及び各段階利益は、前期から大きく減少するものと見込んでおります。



注) 本中間期株主通信においては、第2四半期累計期間(6か月)を便宜上、全て中間期と表示いたしております。

ご挨拶

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社第67期中間期の株主通信をお届けするに当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

当中間期の業績は、ドイツのゲーミング市場における規制強化による前年までの駆け込み需要の反動減や、新製品開発のための先行投資の影響などにより、前年同期から一転して減収減益という結果となりました。下期以降も、この需要の反動減は続く見通しであります。

現在、各国の交通市場や流通市場での採用拡大を狙って、紙幣還流ユニットの新製品「MRX」の営業活動を積極化しており、同製品のゲーミング分野への応用や、機能拡張にも取り組んでおります。また、次年度以降での飛躍に向けて、カジノホールの省力化ソリューションの取り組みや、パチンコホール向けの省力化機器の開発を着実に進めるとともに、キャッシュレス対応の研究などの先行投資を実施しております。

株主の皆様におかれましては、当社の取り組みにつきご理解いただくとともに、引き続きご支援ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

2019年12月

代表取締役社長 **上東 洋次郎**



Segment Overview

セグメント別概況

グローバルゲーミング

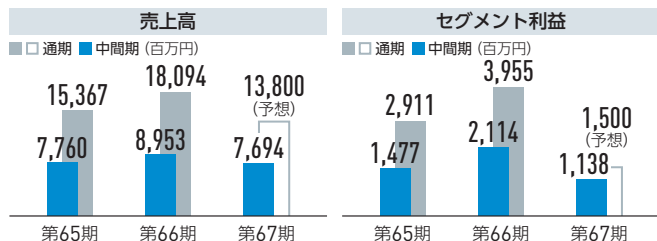


紙幣識別機ユニット
i-VIZION

売上高 **7,694** 百万円 前年同期比 14.1%減

セグメント利益 **1,138** 百万円 前年同期比 46.1%減

- 北米地域でのカジノホール向けプリンターユニットの販売減少
- 欧州地域(ドイツ)での駆け込み需要の反動減による紙幣還流ユニットの販売減少



海外コマーシャル

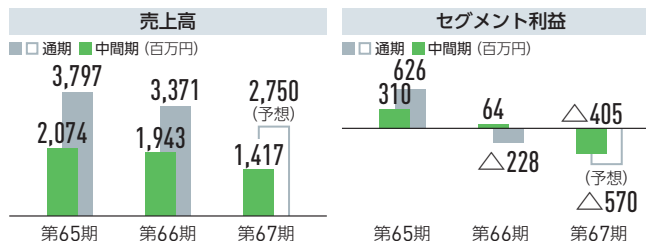


紙幣還流ユニット
MRX

売上高 **1,417** 百万円 前年同期比 27.1%減

セグメント利益 **△405** 百万円 前年同期は 64百万円の利益

- アジア地域にて新製品の紙幣還流ユニット等の販売が堅調
- 欧州地域での金融市場向けの紙幣還流ユニットの販売減少



国内コマーシャル

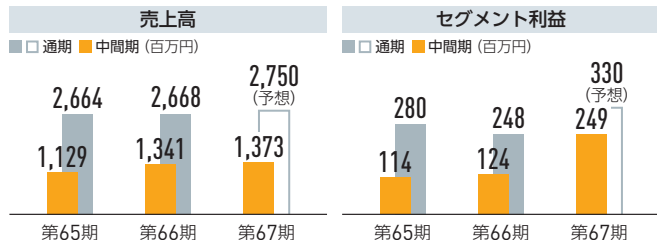


硬貨還流装置
CRU-06

売上高 **1,373** 百万円 前年同期比 2.5%増

セグメント利益 **249** 百万円 前年同期比 101.1%増

- ICカードチャージ機・バス運賃箱向けの紙幣識別機ユニットの販売が堅調
- ホテル精算機向けの貨幣処理機器ユニットの販売が堅調



遊技場向機器

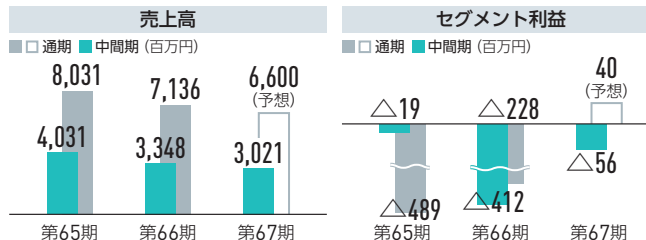


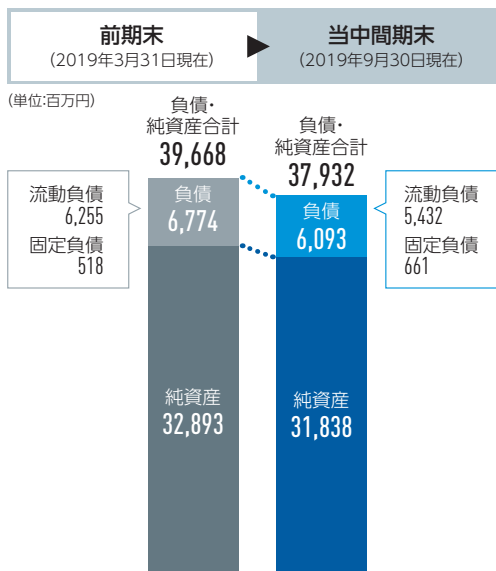
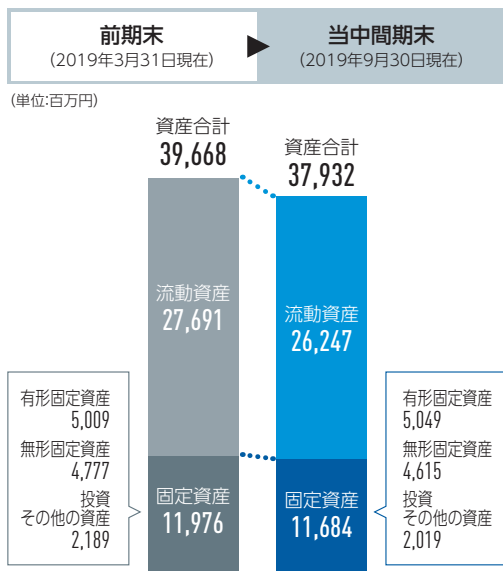
メダル自動補給
回収システム SR-7000

売上高 **3,021** 百万円 前年同期比 9.7%減

セグメント利益 **△56** 百万円 前年同期は 412百万円の損失

- 新製品の玉貸機・メダル貸機の販売増加
- 主力製品であるメダル自動補給システムの販売減少





POINT

資産・負債・純資産

流動資産は、「受取手形及び売掛金」の減少などにより、減少いたしました。また、固定資産は、企業買収時に計上した「のれん」等の無形固定資産の償却が順調に進んだことなどから、減少いたしました。

負債は、「支払手形及び買掛金」の減少などにより減少し、純資産は、在外子会社の時価評価による「為替換算調整勘定」の減少や、配当金の支払等により「利益剰余金」が減少したことなどから、減少いたしました。

Topics

トピックス

1 新製品の導入続く



紙幣選流ユニット MRX

「MRX」を中国の地下鉄に導入



中国の鄭州地下鉄・石家荘地下鉄の券売機に新製品「MRX」が採用されました。「MRX」は、紙幣の受取り・払出しの両機能を一体化した高性能な紙幣選流ユニットであり、世界各国の企業と多くの商談が進んでいる期待の新製品であります。

「パーソナル分煙ボックス」を全国各地のパチンコホールに導入



「パーソナル分煙ボックス」は、同ボックス内のタバコの煙を強力に吸引・排出する高性能集煙タワーを搭載しており、その優れた排煙機能により前に使用した喫煙者の煙やニオイが気にならないことに加え、同ボックスを設置することにより施設内の受動喫煙対策となります。また、コンパクトな設計で省スペースでも設置可能なため、ショッピングモールやオフィス、アミューズメント施設など様々な場所で利用できる製品であります。



パーソナル分煙ボックス

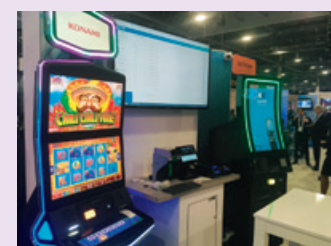
2 「Global Gaming Expo (G2E)」に期待の新製品などを出展



Global Gaming Expo (G2E) 2019年10月6日～8日



テーブルゲームシステム (MRX搭載)



カジノシステムFUZION

米国・ラスベガスで開催されたカジノ・ゲーミング業界最大級の展示会であるGlobal Gaming Expo (G2E) にて、当社ブースに「MRX」を搭載したテーブルゲームシステムや、全米で解禁されたスポーツベッティングの疑似コーナーを設置いたしました。また、モバイル決済機能や、セキュリティ向上のための監視カメラを新たに搭載したカジノシステム「FUZION」なども展示したことから、大盛況となりました。

G2E以外でも、国内外の様々な展示会に積極的に出展し、新たなビジネスチャンスや顧客の獲得に取り組んでおります。

会社概要

商号	日本金銭機械株式会社 JAPAN CASH MACHINE CO., LTD.
設立	1955年1月11日
本社	大阪市平野区西脇二丁目3番15号
東京本社	東京都中央区東日本橋二丁目23番2号
資本金	2,216,945千円

当社グループ拠点
(国内営業拠点) 大阪、東京、札幌、仙台、名古屋、松山、福岡
(海外営業拠点) ラスベガス(米国)、デュッセルドルフ(ドイツ)、
ミルトンキーネズ(英国)、シドニー(豪州)、マカオ、上海(中国)

(研究開発拠点) 大阪、東京、バンコク(タイ)
(生産拠点) 長浜(滋賀)、香港、深圳(中国)

取締役及び監査役

取締役会長	上東 宏一郎
代表取締役社長	上東 洋次郎
常務取締役	高垣 豪
取締役	吉村 泰彦
取締役	井内 良洋
取締役	上野 光宏
取締役	中谷 議人
取締役(社外取締役)	吉川 興治
常勤監査役	山澤 茂
常勤監査役	寺岡 路正
監査役(社外監査役)	小泉 英之
監査役(社外監査役)	森本 宏

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

単元株式数	100株
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031 (フリーダイヤル) (受付時間 平日9時~17時)
(ホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

株式の状況

発行可能株式総数	118,000,000株
発行済株式の総数	29,662,851株
単元株式数	100株
株主数	19,878名

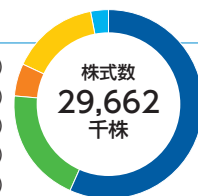
大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
上東興産株式会社	4,661	15.72
上東 宏一郎	2,707	9.13
上東 洋次郎	1,458	4.92
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	834	2.81
上東 好子	638	2.15
株式会社りそな銀行	563	1.90
株式会社三井住友銀行	503	1.70
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	441	1.49
トーターエンジニアリング株式会社	432	1.46
日本生命保険相互会社	403	1.36

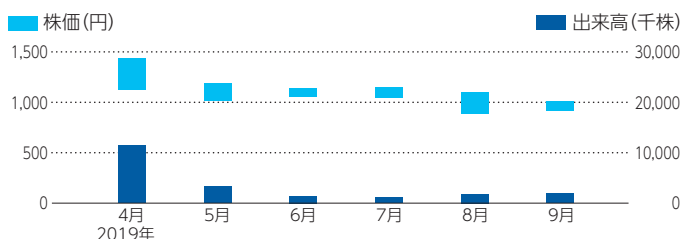
注)持株比率は自己株式(2,309株)を控除して計算しております。

株式分布状況

個人、その他	16,822千株(56.71%)
事業法人、その他法人	5,901千株(19.90%)
外国法人等	1,632千株(5.50%)
金融機関	4,428千株(14.93%)
証券会社	877千株(2.96%)



株価・出来高の推移



公告方法	電子公告により行う。ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行う。 (公告掲載URL) http://www.jcm-hq.co.jp/
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第1部
証券コード	6418

株式に関する「マイナンバー制度」について

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きが必要となります。このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

- 証券会社でお取引をされている株主様
お取引の証券会社までお問い合わせください。
- 特別口座に記録されている株主様
左記特別口座の口座管理機関までお問い合わせください。



日本金銭機械株式会社
JAPAN CASH MACHINE CO., LTD.

〒547-0035 大阪市平野区西脇二丁目3番15号
〈お問い合わせ先〉広報・IRグループ TEL (06) 6703-8400

